

テーマ 15

VR 技術等を活用した楽器博物館の魅力向上の検証（浜松市）

1. 解決したい課題の内容

- ・浜松市は「音楽のまちづくり」を掲げ、数多くの音楽分野にかかる施策を続けている。
- ・その一つである浜松市楽器博物館では、世界から収集した楽器を公開展示し、多様な関連事業を展開する世界的にも大規模な、日本で唯一の公立楽器博物館である。
- ・楽器博物館のホームページには、館内常設展を VR で見て空間を体験できるページ「VR で見るバーチャル常設展」があるが、現地で見られるものをウェブ上に掲載しているものであり、バーチャルならではの良さがあまりないことが課題である。

2. 実現したい目標について

- ・バーチャルでしか見られない魅力的なコンテンツを提供する。
- ・オンライン上のコンテンツを通して、一般市民や観光客に浜松市楽器博物館に行きたいと感じてもらおう。

3. 必要とする技術について

- ・VR 技術を想定するが、これにこだわらない。

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

- ・VR 技術を用いたコンテンツを作成し、テストプレイ者からフィードバックを得る
  - ・「VR で見るバーチャル常設展」のデータを活用した、浜松市楽器博物館の PR に資するコンテンツを公開し、テストプレイ者からフィードバックを得る。
- 3D データがあれば、来館者が触って楽しめる展示品のレプリカも作成可能。

5. 課題に関連する事業のホームページ URL

- ・浜松市楽器博物館

<https://www.gakkihaku.jp/>

- ・VR で見るバーチャル常設展

<https://www.gakkihaku.jp/collection/movie/>